

◇ 676 戸神山(772 ㍻)～高王山(766 ㍻) バス

期 日 11月21日(日) 晴れ

参加者 17名

コースタイム 南浦和 7:00＝沼田 IC9:00＝登山口 9:30―戸神山 10:40～
11:00―高王山 11:45～12:30―発知ふれあい広場 13:15～25＝昭和の湯 13:45～
14:45＝所沢 IC17:02＝南浦和 18:00

費 用 バス代 3100円、入浴料 400円

戸神山登山口に到着。登山準備のあと虚空蔵菩薩様のお堂に続く階段を登り始める。

皆さんで『広大な知恵と慈悲で衆生のあらゆる願いを叶えてくださる』と言



う菩薩様に参拝し、いよいよ登山道に入り杉林の中の落葉を掻き分けながら進む。直登のコースを進むと中世の真田時代から昭和のはじめまで金を掘っていた鉱山跡に到着。今は坑口の石垣跡が残るのみです。鎖場を難なくクリアし頂上に到着。

360度のパノラマが私達を迎えてくれた。子持山、小野子山そして遠く浅間山や武尊山も。早めの昼食をとり高王山に向かう。赤松と唐松の林の中を登る。高王山の山頂には電波中継塔がありますが戦国時代には、ここに山城があったそうです。この山頂からは、バスの待つ“ふれあい広場まで難なく下山することができた。昭和の湯で身体を温め和気藹々バスの人となった。

H 記